

議案第52号
一般会計

令和元年度9月補正予算審査から

◎総務部所管等

問 喫煙所の設置場所はどのようにして決めたのか。

答 庁舎・福祉センター・文化センター・松前公園の4施設の間点回りで決めた。

理由は、使用していない浄化槽機械室の再利用ということだ。

◎産業建設部所管

問 分煙機のリース内容は①数年の契約はできないのか。

答 ②リース代はいくらか。

答 ①新年度で長期契約を行う。

②年間20万4600円



問 庁舎防犯カメラを修繕する理由は。

答 1階と4階のカメラが修理不能となり、機器の更新工事を行う。

問 自動車取得税交付金の減額の理由は。

答 自動車取得税交付金が廃止される代わりに、軽自動車の環境性能割税・地方特例交付金・普通自動車分の環境性能割交付金と同額の交付額となる。

問 各支援事業に対する補助率は。

答 ・強い農業・担い手づくり
補助率 3・10以内
上限300万円以内
・薬用作物生産流通
補助率 県1・3
町1・6
・認定農業者経営発展
補助率 県1・4
町1・6
・ひめの凜(米)

生産拡大支援
補助率 1・2

問 補助金の成果の確認方法は。

答 事業実施計画を策定段階で目標を設定し、成果実績報告による確認をするほか、関係機関の協力を得て計画期間中の進行管理を行う。目標達成困難な場合は改善措置を講じる。過去にその事例はない。

問 予讃線北伊予駅構内東西自由通路の電灯、エレベーター等の光熱費の積算根拠は。

答 設置業者からの聞き取り、実績からの算出を行う。

問 ブロック塀安全対策の5件以外に把握しているのか。

答 所有者個人の申請であり把握していない。対象が避難路及び通

学路に面した場所に限り、申請が出た時点で確認し、該当者には補助金の交付決定を行う。

◎教育委員会所管
問 北伊予小学校の普通教室が不足というが、何クラス増えるのか。

答 来年度、新1年生の入学見込みが75名で3クラスとなり、1クラス増える。

問 住環境改善事業について、老朽放置建物の除去は2件のみか。

答 現在調査中で地権者の同意が取れた箇所から実施する。

意見

老朽化した住宅が多い地域は前向きに行ってほしい。



問 町道の維持管理は区長から要望が出たものを優先するのか。

答 そのとおり。

◎保険福祉部所管

問 10月から実施する事業を継続事業としている理由は。

答 子ども・子育て支援法によって以前から給付に係る事業として施設給付を行っているため継続事業としている。

問 給食センターの修理費内容は。

答 緊急に消防機器、配送車、配管の修理を行ったため、当初予定のコンテナ洗浄機、自動食器洗浄機、食缶下洗い機等の修理費用を計上した。

問 ホッケー公園案内標識設置について、当初計上の4か所に2か所を追加するのか。

答 平成30年度に4か所の内2か所を未執行とし380万円を減額、今回2か所を施工し計4か所となる。

問 380万円減額に対し今回260万円の執行になった理由は。

答 標識のポールは県施工で、看板取り付けを町で行うこととしたため。

問 広域保育(公立)と実費徴収に係る補足給付の違いは。

答 広域保育(公立)は町外の施設に通っている子どもに対する副食費相当の利用者負担を負担するもの。